



宮崎大学教育文化学部紀要. 教育科学17号表紙等

メタデータ	言語: jpn 出版者: 宮崎大学教育文化学部 公開日: 2010-08-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 宮崎大学, 教育文化学部 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10458/3063

宮 崎 大 学

教 育 文 化 学 部 紀 要

教 育 科 学

17

目 次

助川 晃洋：『教育学』におけるパウルゼンの「教育的関係」把握 —教育概念と陶冶論の検討を通して—	1
助川 晃洋：ノールの「教育的関係」論に対するプレツィンカの評価	11
領家信一郎・安東 末廣・田崎みちよ・柳田 道代・日淺真由美・藤崎 義昭： 軽度発達障がいのある子どものコミュニケーション力を高めるための授業研究	23
田代 見二・橋迫 和幸：教室におけるコミュニケーション関係構築の課題と方法 —ハーバーマスの理論を手がかりに—	33
柳 智群・橋迫 和幸：学校から仕事への移行の困難化と現代教育の課題 —「教育の職業的意義」の復興—	47
松田 昭憲・安東 末廣：重度の聴覚障害のある脳性まひ児の段階的コミュニケーション支援 —三項関係の成立のプロセス—	65
永江 隼人・竹内 元：「あそびの学校」のプログラム参加(1) —「体験と学び」による実践的検討—	77
猪俣 千夏・長曾我部博・戸ヶ崎泰子：多動傾向のある児童に対するトークンエコノミー法 による着席行動の形成	87
菅 邦男：宮崎県の生活綴方教師・木村寿(七) ～文集『光』の終焉～	101
立元 真・戸ヶ崎泰子：幼保小連携のための子どもの行動傾向測定尺度の作成	107
早野 慎吾：国語科教育における地域言語教育(2) —方言の役割について—	119
佐藤 和之・早野 慎吾：マイノリティ言語話者への教育支援 —JSL児童生徒多人数地域での取り組み—	129



平 成 19 年 9 月